

## 第11回独立行政法人農林漁業信用基金農業保険関係業務運営委員会 議事概要

### 1 日時及び場所

- (1) 日時 令和3年3月4日(木) 15時28分～16時27分
- (2) 場所 東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー 28階  
農林漁業信用基金 大会議室

### 2 出席者

※新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言下において東京都が緊急事態措置の実施地域となっていることから、信用基金側出席者と運営委員会の委員長以外の委員はオブザーバーの谷保険監理官含めウェブ会議形式での参加であった。

#### (1) 運営委員

出資者：池田委員、砂場委員、成川委員、村井委員

学識経験者：川口谷委員、津滝委員、松村委員、水上委員、米本委員

(出資者・学識経験者別 五十音順)

#### (2) 信用基金

今井理事長、森島副理事長、深水総括理事、小林理事

#### (3) オブザーバー(主務省)

谷農林水産省経営局保険監理官

### 3 提出議案

#### (1) 審議事項

令和3年度年度計画(案)について

#### (2) 情報提供

各県域における農業の最近の被害状況(新型コロナウイルス感染症及び年明け以降の降雪の影響)等について

#### (3) その他

### 4 議事経過の概要及びその結果

上記3(1)の議案について信用基金から説明がなされた。また、上記3(2)について、各委員から地元等における最近の農業の被害状況等について情報提供がなされた。

運営委員からの主な質問等は以下のとおり。

#### 【質問等】

#### (1) 審議事項

令和3年度年度計画(案)について

- 原案どおり承認

#### (2) 情報提供

- コロナウイルス感染症の拡大により、外出自粛やイベントの中止などの影響による需

要低迷や販売価格の下落、人員確保が困難であったことによる減収など農業生産者に影響がでている。

- 12月中旬から1月中旬にかけ、三度の寒波に見舞われ、近年にない降雪により、園芸施設ハウスの倒壊や被覆の破れ、建物への被害が多く発生した。農業共済組合では損害評価を速やかに実施するとともに、共済金支払いの準備を進めている。
- 農業経営収入保険については、農家の皆さんは収入補償として非常に素晴らしい制度だと思っていることから、農業共済組合として加入を推進していきたい。

以上